

<報道関係各位>



明治改元 150 年展

「幕臣たちの文明開化」

2018年4月20日(金)から7月1日(日)まで開催

【前期:4月20日～5月22日 後期:5月24日～7月1日】※展示替え有り

(会期中の休館日:5月23日(水)、6月13日(水))

幕臣たちが明治時代に残した功績を当館収蔵の資料とともに紹介します

公益財団法人 通信文化協会は、郵政博物館 企画展示場において、平成30年4月20日(金)から平成30年7月1日(日)まで、企画展「明治改元150年展『幕臣たちの文明開化』」を開催いたします。

2018年は、明治元年(1868年)から150周年に当たります。本企画展では、前島密、杉浦謙、渋沢栄一など明治政府において数多くの制度改革に貢献した民部省改正掛の面々、榎本武揚など幕府軍として新政府軍と最後まで戦いながら明治維新後は新政府に重用された人々、武田斐三郎、竹内卯吉郎など日本の夜明けを演出した幕臣たち、そして文明開化期に活躍した『郵便報知新聞』の栗本鋤雲などの功績を紹介し、激動の時代の中で、幕臣たちが見据えた開国、王政復古そして文明開化を収蔵資料とともに紹介します。(前期と後期で一部資料を展示替えします)

併せて会期中は、記念講演会等の関連イベントのほか、親子でお楽しみいただけるゴールデンウィーク・イベントも実施します。楽しい企画も盛りだくさんです。



幕臣時代の前島密



前島密の刀と脇差 / 郵政博物館蔵



梅堂国政《開化幼早学門》
(明治9(1876)年) / 郵政博物館蔵



三代広重《東京名所銀座通 朝野新聞社盛大之真図》
(明治12(1879)年) / 郵政博物館蔵

関連イベント

I. 「明治改元 150 年展『幕臣たちの文明開化』」記念講演会

1 「刀事始め—幕末を生きた刀剣—」

- 日 時 5月13日(日) 15:00~16:00(予定)
- 講 師 公益財団法人日本美術刀剣保存協会
たたら伝統文化推進課長 刀剣博物館 学芸員 黒滝 哲哉
- 会 場 郵政博物館 多目的スペース
- 定 員 40名
- 参加方法 15分前に会場にお集まりください

2 トークセッション「幕末維新よもやま話」

- 日 時 5月19日(土)
- 場 所 郵政博物館 多目的スペース
- パネリスト 前埼玉県立文書館 館長 杉山 正司
物流博物館 学芸員 玉井 幹司
郵政博物館 館長 井上 卓朗
- 定 員 40名
- 参加方法 15分前に会場にお集まりください

3 シンポジウム「幕臣たちの文明開化」

- 日 時 6月16日(土) 13:30~16:00(予定)
- パネリスト 基調講演 東京大学 名誉教授 石井 寛治
パネル報告 渋沢史料館 館長 井上 潤
慶應義塾大学 名誉教授 杉山 伸也
郵政博物館 主任資料研究員 田原 啓祐
司会 郵政博物館 館長 井上 卓朗
- 定 員 50名
- 参加方法 郵政博物館ホームページよりお申し込みください。
- お申込み方法

- (1) 郵政博物館ホームページ (<http://www.postalmuseum.jp/>) トップページのお問い合わせをクリックし、お問い合わせフォームにてお申し込みください。
- (2) お問い合わせ内容に以下の内容を必ずご記入ください。 ①イベント名「シンポジウム」 ②お名前 ③ご住所 ④メールアドレス ⑤電話番号 ⑥年齢 ⑦同伴者がいる場合は、同伴者のお名前(1名まで)

II. 本展オリジナル記念小型印の押印サービス(予定)

押印予定日 4月20日(金)・21日(土)・22日(日) 10:00~17:30

※途中1時間休憩(12:30~13:30)が入ります。詳しくは日本郵便HPをご確認ください。

III. ギャラリートーク

幕臣たちの活躍や功績、時代背景について解説します。

- 日 時 5月12日(土)・6月3日(日) 15:00~
- 参加方法 時間になりましたら企画展示室入り口にお集まりください。

IV. ワークショップ〈消しゴムハンコ教室〉 家紋を彫ってみよう!

- 概 要 家紋とは、家系・血統を表す紋章で、古代より現代まで息づいている日本固有の文化です。この機会に家の家紋を調べて家紋の消しゴムハンコを作ってみませんか?
- 日 時 5月26日(土)・6月10日(日) 13:30~15:00 / 15:30~17:00
- 会 場 郵政博物館 多目的スペース
- 定 員 各回10名(小学校3年生以上)
- 参加方法 開館時間に受付にて整理券を配布いたします。開始時間前に整理券をお持ちいただき会場にお集まりください。

V. 古文書講座 明治維新期の古文書を読もう

当館収蔵の、前島密の書状や西南戦争時の電報など学芸員と明治維新期の史料を読みましょう。

■日 時 5月27日(日) 14:00~15:30(予定)

■会 場 郵政博物館 多目的スペース

■定 員 15名

■参加方法 15分前に会場にお集まりください。

その他期間中のイベント

I. 絵手紙教室

■日 時 5月12日(土)・6月17日(日) 14:00~15:30

■会 場 郵政博物館 多目的スペース

■講 師 日本絵手紙協会公認講師

■定 員 10名

■参加方法 15分前に会場にお集まりください。

II. 郵博 特別切手コレクション展

[共催] NPO法人郵趣振興協会 <http://kitte.com>

■場 所 多目的スペース

①「郵便制度史展2018」 4月20日(金)~22日(日)

ポスタル・ヒストリーのメイン・ストリームを織りなすコレクションの数々
(出展者:郵便制度史展実行委員会)

②「南方占領地のフィラテリー展」 6月23日(土)~24日(日)

第二次世界大戦中に日本が南方占領地で発行した切手の大河コレクション
(出展者:南方占領地切手コレクターズクラブ)

③「郵便番号導入50周年展」 6月30日(土)~7月1日(日)

郵便番号が1968年に導入され半世紀経過したことを記念して開催
(出展者:NPO法人郵趣振興協会)

III. 新収蔵資料展

■開催日 6月16日(土)~7月1日(日)

■会 場 郵政博物館 常設展示場

ゴールデンウィーク・イベント

スプリング フェスティバル
「キャラアニ.com Spring Festival」
会期:4月28日(土)~5月6日(日) 会場:多目的スペース

株式会社キャラアニとタイアップし、アニメキャラクターグッズの展示や即売コーナー、キャラクターフィギュアやマスコットフィギュアの展示コーナーなど、家族で楽しめるイベントを開催します。

「幕臣たちの文明開化」オリジナル缶バッジガチャも登場。

詳細は、キャラアニ.comの当イベントページ <http://www.chara-ani.com/pickup.aspx?p=postalmuseum> をご覧ください。

<企画展> 明治改元 150 年展「幕臣たちの文明開化」の概要

- 【会期】 2018年4月20日(金)～7月1日(日) 10:00～17:30(入場は17:00まで)
[前期:4月20日～5月22日、後期:5月24日～7月1日] ※一部展示替え有り
- 【休館日】 5月23日(水)、6月13日(水)
※上記は本展会期中の休館日です。それ以外の休館情報は、当館HPにてご確認ください。
- 【主催】 郵政博物館
【後援】 総務省
NPO法人全国街道交流会議
【協力】 全国街道資料ネットワーク
- 【会場】 郵政博物館 企画展示場
〒131-8139 東京都墨田区押上 1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ 9階
- 【入館料】 大人 300円、小中高 150円
※10名以上の団体は、大人 250円/小中高 100円 ※障がい者手帳をお持ちの方と介助の方は無料
- 【展示内容】

前島密、杉浦謙、渋沢栄一ほか民部省改正掛の人々、何礼之、竹内卯吉郎、福澤諭吉など日本の夜明けを演出した幕臣たちなどの功績を紹介し、幕臣たちの視点からの幕末・明治維新そして文明開化を紹介します。また会期中、多目的スペースでは、記念講演会等の関連イベントのほか、親子でお楽しみいただけるゴールデンウィーク・イベントも実施します。

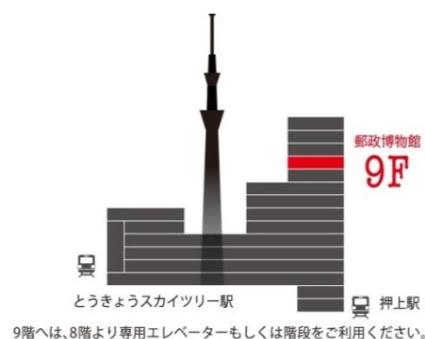
【アクセス】

- 【交通】 東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線
京成押上線 都営浅草線:「押上(スカイツリー前)駅」下車すぐ
東武スカイツリーライン:「とうきょうスカイツリー駅」下車
※博物館専用の駐車スペースはございません。公共の交通機関をご利用ください
- 【東京スカイツリータウンイーストヤード 9階へのアクセス】
エスカレーターまたはエレベーターで8階まで。
8階で8-10階専用エレベーターへ乗りかえ、9階で降り右折正面。

【HP】 <http://www.postalmuseum.jp/>

【TEL(一般)】 TEL 03-6240-4311

東京スカイツリータウン®



【プレスリリースに関するお問い合わせ】

郵政博物館資料センター (公益財団法人通信文化協会博物館部) 担当: 田原 k-tahara●tsushinbunka.org
TEL: 047-316-1121 Fax: 047-306-8452

郵政博物館 (公益財団法人通信文化協会博物館部) 広報担当: 富永 n-tominaga●tsushinbunka.org
TEL: 03-6240-4377 Fax: 047-306-8452

※お手数ですが、メールアドレス「●」は「@」に置き換えてください。